

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	14
事業名	緑化推進経費	会計	款	項	目
		一般	8	4	3
施策	4 快適なまち	課名	建設課		
	4-2 良好な生活環境のまちをつくる	係名	都市計画係		
	4-2-1 環境衛生対策の推進				
主要施策					

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内景観	目的 (対象がどのような状態になっているか)	東員町の良好な景観を保持するとともに、防犯防災のために安全を確保する。 また、花いっぱい運動事業を推進し、緑と花のあるまちづくりを行う。
事業内容	笹尾・城山地内の高圧線下や外周部の緑地除草を行う。 花いっぱい運動に参加する団体に、花苗と肥料を配布する。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)
指標	1	緑地除草参画自治会数	2	1	1	団体		
	2	花いっぱい運動参加ボランティア団体数	23	23	24	団体		
	3							
	4							
	5							
			平成30年度 (決算)		令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B					28,073	22,217	32,422	
財源内訳	直接事業費 A				26,489	19,445	29,650	
	うち一般財源				25,202	18,158	28,363	
人件費 (千円) B					1,584	2,772	2,772	
内訳	一般職員 (人・千円)		0.24	1584	0.42	2772	0.42	2772
	臨時職員 (人・千円)			0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画		③取組の課題	緑地帯の適正管理と花いっぱい運動の推進で、良好な景観を保持し、防犯防災対策を確立することができます。また、住民協働体制を推進することで、地域住民による管理意識の向上とコスト削減につながります。
②R1年度に実施した取り組み	笹尾・城山地内の高圧線下や外周部の緑地除草を行いました。 花いっぱい運動に参加する団体に、花苗と肥料を配布しました。	④今後の改善計画	事業対象区域内の自治会に除草業務を委託しており、今後も住民協働体制を推進し、地域住民による管理意識の向上とコスト削減を図ります。